

横浜トヨペットカップ

中井インターシリーズ2020 車両規定 (第1版)

1. キッズカートの部

I. キッズカート共通規定

本イベント出場車両は、競技の安全ならびに公平を確保するため、市販のキッズ専用カート車両を基本とする。但し、主催者が認めた車両は参加可能とする。

- シャーシは一切の改造を認めない。標準装備車に限る。
但し、主催者が認めたオプション部品に限り認める。シャーシ剛性が変わるような自作のオプション部品の使用は認められない。
適正なドライビングポジションを確保するための装備装着を認めるが、事前に主催者の許可を受けなければならない。
 - ・ホイールベースは860mm以下とする。
 - ・ブレーキは機械式に限る。
 - ・**フレーム類の切断及び加工は不可。**
 - ・フレームに使用するボルトサイズの変更は不可。
 - ・フレーム・エンジンマウント等のクラック(亀裂)が入った場合の溶接を認める。
 - ・トレッド幅は、メーカー部品使用トレッド幅とする。
 - ・ナックル部分のアジャスターの取り付けを認める。それに合わせた穴の加工は可とする。
 - ・主催者が認めたチェーン外れ防止対策を認める。
- バケットシートは純正品以外の使用を可とする。但しカーボンシートは不可。
シートとフレーム、シートとシートステーの直止めは禁止とし、シート割れ防止のために緩衝材を必備とする。
緩衝材の厚さは1.5mm以上、面積は11cm²以上または直径30mm以上とする。
緩衝材は、市販されているブッシュ(ゴム・ウレタン・アルミなど)、シート専用ワッシャーもしくはシート専用金属プレートとする。
- 全ての出場車両は、純正又は主催者に認可されたフロントスポイラー、サイドカウル(左右)、ナンバープレート(前・後)を装着しなければならない。
- 全ての出場車両は、クラスごとに規定された最低重量を満たさなければならない。
重量測定は、ドライバー(レーシングスーツ、グローブ、ヘルメット等を装着した状態)がカート(ガソリンを積んだ状態)に乗車した状態で行う。
最低重量に達しない場合は、ウェイトをカートに取り付けること。ウェイトはボルトで固定しなければならない。
- 無線機等の使用は一切不可とする。
- 全ての出場車両は、定められた車両検査を受けなければならない。
車検係は、不相当と判断した箇所について修正を命じることができ、修正を命じられた車両は修正後、再車検を受けなければならない。車両に関する最終判断は車検長が決定する。
フレッシュマンに参加の車両はガソリンタンクを空にして車検を受け、合格後に燃料の支給を受けること。
- エンジン・マフラーは、一切の切削研磨改造を認めず、標準装備エンジンに限る。
デビュー、フレッシュマン、M4は自分のエンジンを使用する。
エキスパートは、主催者が用意したレンタルエンジンを使用する。
プラグギャップは、自由とする。
詳細は別に記す。

8. ガソリン

デビュー、M4は市販ガソリンとする。
 フレッシュマン、エキスパートは、主催者が用意した混合ガソリン(WAKO'S 2CR 30:1)を使用する。
 デビューとフレッシュマンのWエントリーの場合は、主催者が用意した混合ガソリンを使用する。
 全てのクラスにおいて、添加剤の使用を認めない。

9. タイヤはクラス・搭載エンジンにより下記規格のタイヤを使用する。

クラス	エンジン	タイヤ
デビュー	EC-04	ドライ ブリジストン YDS KIDS レイン ブリジストン SL94
	HONDA GXH50	ドライ ダンロップ SLJ
	HONDA GX35	レイン ブリジストン SL94
フレッシュマン エキスパート	EC-04	ドライ ブリジストン YDS KIDS レイン ブリジストン SL94
M4	HONDA GXH50	ドライ ダンロップ SLJ レイン ブリジストン SL94 レイン ダンロップ SLW2

1大会でドライ・レイン各1セットずつ登録・使用ができる。
 ドライ・レインの使用については、競技長の指示(タイヤコントロール)に従うものとする。
 タイヤウォーマー及びグリップアップ用薬品の使用は不可。
 窒素ガスの使用を認める。

10. ホイールは、メーカーは問わないがアルミ製とし、マグネシウム製、カーボン製は使用不可。

ドライ・レイン用共下記のサイズとする。
 フロント幅: 10.5~13.0cm リア幅: 14.0~18.5cm

II. シャーシ別規定

●レオン K30・K40

- ・組立式フレームのため、主催者が認めた溶接加工を認める。
- ・ロールバーを装着しなければならない。
- ・レオン純正オプションパーツの使用を認める。
- ・適正なドライビングポジションを確保するため、純正以外のシートステーの使用を認める。
- ・スタビライザーの使用を認める。(その際、取り付けボルトのサイズ変更は可)
- ・ホイールハブは純正以外の使用を認める。
- ・ブレーキローターの加工を認める。
- ・市販のブレーキローター・キャリパー・ブレーキパッドへの交換を認める。
- ・雨対策として、自作のエンジンカバー及びレインボックスの使用を認める。
 取り付けについては、サイドカウルよりはみ出さないこと。またサイドカウルを外さないこと。

●アミゴン

- ・ロールバーを装着しなければならない。
- ・アミゴン純正オプションパーツの使用を認める。
- ・ホイールハブ・スプロケハブ・ドライブシャフト・エンジンマウント・ベアリングホルダー・ドリブンスプロケットは純正以外の使用を認める。
- ・主催者が認可したフロントスポイラー、サイドカウルへの交換を認める。
- ・雨対策として、自作のエンジンカバー及びレインボックスの使用を認める。
 取り付けについては、サイドカウルよりはみ出さないこと。またサイドカウルを外さないこと。
- ・マフラーの排気がサイドボックス及びレインボックスの外に出るようにボックスの穴あけ加工及びパイプ類の使用を認める。但し、パイプの使用については以下規定する。
 - ①マフラーへの取り付け及び一切の接触は不可とする。
 - ②マフラーの出口部分とパイプ類は被らないようにし、正面から見て1mm以上の隙間が空くこと。
 - ③パイプの先端はサイドカウルよりはみ出さないこと。
 - ④材質については、エンジンの熱で引火しない物とする。

⑤取り付けは、簡単に脱落しないよう固定すること。脱落、外れかけの状態は整備不良と判断される。

●ビレル B25-X

- ・主催者が認めたパーツの使用を認める。

Ⅲ. エンジン別規定

●EC-04エンジン(デビュー・フレッシュマン)

- ・旧タイプ(シルバー・断面がHタイプでないもの)のコンロッドは使用不可。
- ・キャブレターはメーカー市販状態に限る。チューニングは不可。
- ・クラッチシュー No.640-25001-01、No.641-25006-01の使用を認める。シューの表面加工は不可。
- ・純正二枚式クラッチシューの使用を認める。
- ・燃料ホースは、エンジン側とタンク側の両側2カ所に専用ホースバンドを必ず装着する事。
- ・ニードルピンのサークリップの上下に純正プラスチックワッシャーが入っていること。
- ・キャブレターのオーバーフローホースの先にキャッチタンクの装着を義務付ける。
走行中に中のガソリンがコースにこぼれないように取り付けること。
- ・全てのエンジンは作動するキルスイッチを装着すること。
- ・メインジェットは、変更可。
- ・スプロケットは、ドライブ・ドリブンとも変更可。
- ・マフラーは、ノーマルマフラーとし、丸型・角型の使用を認める。角型の排気口径は12mm以下とする。
- ・プラグは、NGK BPM7Aのみとする。
- ・エアクリーナーは、上下のエアエレメントを必備とする。
- ・エアクリーナーカバーが外れかけの状態は整備不良と判断される。

【フレッシュマン】

- ・主催者が用意した混合ガソリン(WAKO'S 2CR 30:1)を使用する。各自でのガソリン補給は、認めない。
- ・ガソリンの減り具合は、各自が責任を持って確認するものとする。

●レンタルEC-04エンジン(エキスパート)

- ・プラグは交換可(NGK BPM7Aに限る)
- ・ニードルピンのサークリップの位置は変更可。但し、上下に純正プラスチックワッシャーが入っていること。
- ・燃料タンク及びフロート室を開けることは、一切禁止とする。
- ・主催者が用意した混合ガソリン(WAKO'S 2CR 30:1)を使用する。各自でのガソリン補給は、認めない。
- ・ガソリンの減り具合やマフラーのボルトのゆるみなどは、各自が責任を持って確認するものとする。
- ・メインジェットは交換不可。セットされた#67.5固定とする。
- ・エアクリーナーは、上下のエアエレメントを必備とする。
- ・エアクリーナーカバーが外れかけの状態は整備不良と判断される。
- ・キャブレターのオーバーフローホースの先にキャッチタンクの装着を義務付ける。
走行中に中のガソリンがコースにこぼれないように取り付けること。
- ・連続空吹きは一切禁止とする。

●HONDA GXH50エンジン(デビュー・M4)

- ・一切の変更・加工は不可。
- ・プラグは、NGK C5HSBもしくはCR5HSBのみとする。
- ・クラッチは、ビレル製もしくはラー飯能製のみとする。
- ・排気口に遮熱板を取り付け可。但し、ラー飯能製と同形状の物に限る。
- ・スプロケットは、ドライブ10T×ドリブン63～84丁。

●HONDA GX35エンジン(デビュー)

- ・一切の変更・加工は不可。
- ・プラグは、NGK CM5Hのみとする。

IV. クラス別規定

●デビュー

- ・最低重量は、60kg。

●フレッシュマン

- ・最低重量は、70kg。
- ・エンジンは、EC-04のみ。主催者支給の燃料を使用する。

●エキスパート

- ・最低重量は、75kg。
- ・エンジンは、レンタルEC-04のみ。主催者支給の燃料を使用する。

●M4

- ・最低重量は、74kg。
- ・エンジンは、HONDA GXH50のみ。

V. レンタルビレルキッズマシン規定

●マシン仕様

- フレーム.....ビレル製 B25-X
- エンジン.....ホンダ製 GXH50
- タイヤ.....ドライ ダンロップ製 SLJ レイン ブリジストン製 SL94

●貸与条件

- 有効なライセンスを所持していて、ルール・マナーを把握していること。
- 乗車可能な体形の者。
- 開催日1週間以上前にポジション・重量等の調整を行うこと。
- 適正なドライビングポジションを確保するためのペダルキットの取り付け可。
- レース当日、全てのセッション終了後、使用したマシンを車検場まで返却すること。
- 返却の際、車検係によるチェックが行われ、破損があった場合は交換部品代を支払うものとする。

●参加可能なクラス

- デビュー.....1周28秒を切れない者、もしくは大会委員長が認めた者。
- M4.....有効なライセンス所持者

2. カデットの部

本イベント出場車両は、競技の安全ならびに公平を確保するため、下記のように規定する。
但し、主催者が認めた車両は参加可能とする。

I. シャシー

SLOカデットオープン認定・JAF登録・Mini規定CIK公認シャシーとする。
全長960mm以下(純正指定)、全幅1200mm以下、リアアクスル30φmm以下とする。
改造、変更禁止。クラック等の補修のための溶接可。
スタビライザー装置の部位がある場合はメーカー純正品に限り装着可。
シートステーの溶接、追加、位置変更可。
年式変更に伴う純正相互部品への変更可。
外装品は、純正品使用。新旧の変更可。
サイドバンパーは、固定スプリングのフック位置は溶接により変更可。シャシーとボルト貫通止め可。
フロアパネル変更可。フロントバンパーは純正品使用。リアプロテクション変更可。
燃料タンク純正使用。
シートは変更、加工可。シートカラーは13cm²または40φmm以上の補強材必備。
外装品とタイヤ位置はJAF国内カート車両規則「ボディワーク」に拠る。
ステアリングシャフトは純正品使用。但し、長さ調節のためのボス取付部の切断可。
ナックルは変更可。

ブレーキ装置は純正品使用。ブレーキパッド、ブレーキハブは変更可。パッド脱落防止部品は変更可
フロントブレーキは装着禁止。
ブレーキ冷却装置は柔軟で割れにくいプラスチック系の材質。空気吸入部の外周は60cm以下。空気通路の外周は30cm以下。6φmm以上のボルトで強固に取り付ける。空気吸入部・通路の高さはシートの上部まで。
リアアクスル装置はメーカー純正品使用。品番指定。改造禁止。
ホイールは変更可。取り付け穴6個以下。ビートストッパーの使用を推奨する。
ドライホイール幅はF:130mm以下、R:150mm以下、公差+1mm以下。
ウェットホイール幅はF:130mm以下、R:180mm以下、公差+1mm以下。
ホイールハブは変更可。フロントホイールハブは装着可。スプロケットハブは変更可。
チャンバーブラケットステーは変更可。

上記以外の項目で純正部品(市販状態)から変更してもよい部品:

ステアリング、リアスプロケット、チェーン、チェーンガード(クラッチカバーは除く)、フューエルフィルター、
シャフトキー、ベアリング、エンジンマウント、ペダル類、
ステー類(シート用、チャンバー用、チェーンガード用)、ホイールカラー、ナックルカラー、ナックルスペーサー、
ジョイントユニバーサル、ラバー・ゴム類、ワイヤー、ホース(ブレーキ除く)、ボルト、ワッシャーナット、
クリップ、ピン、スプリング類。

カーボン部品は使用禁止。但し、シートを除く。

安全ガード部品:

ブレーキローター、チェーン、スプロケットを防護するための安全ガード部品は、主催者の認可したもののみ使用可。但し、性能の向上や変化があるものは認められない。

II. エンジン

ヤマハ製MZ200-RKC。

エンジンはレンタル制とし、レース当日朝の受付時にくじ引きを行い、手渡しする。

決勝まで1基のエンジンを使用する。エンジンの搭載作業はエントラント側で行う。

エンジンは一切の変更を禁止する。スパークプラグは、交換不可とする。

スプロケットは、フロント(ドライブ側)は20丁、リヤは後日発表とする。

キャブレターは一切の変更を禁止とする。

吸気系統は一切の変更を禁止とする。

排気系統(エキゾースト・マフラー)は一切の変更を禁止とする。

III. タイヤ

タイヤのカッティング及び一切の付加は禁止される。また、タイヤは次のタイヤのみ使用できる。

ドライ: ダンロップ SLJ

レイン: ダンロップ SLW2

使用するタイヤのセット数は1大会につきドライ1セット・ウェット1セットとし、車両検査において登録封印を受ける

こと。タイヤにバースト等が発生した場合は、車検長の許可を受けて当該の1本のみを交換することができる。

ウェット宣言が出ない限り、ドライ用タイヤでの出走とする。

IV. 計測器

計測に使用するトランスポンダーは、メインフレームのシートステー左側に、指定のホルダーを用いて固定する。

V. 最低重量

115kgとする。

重量測定は、ドライバー(レーシングスーツ、グローブ、ヘルメット等を装着した状態)が

カート(ガソリンを積んだ状態)に乗車した状態で行う。

最低重量に達しない場合は、ウェイトをカートに取り付けること。ウェイトはボルトで固定しなければならない。

■本規定の効力 2020年度シリーズ表彰式までとする。